

2010年3月あきる野市議会での一般質問

現在、市議会は2010年度3月定例市議会が開催されています。9日から3日間一般質問が行われます。日本共産党市議団の3人は、任務分担して次の質問をします。

戸沢ひろゆき議員の質問

9日(火)1番目 午前9時半から

秋川ファーマーズセンターの改築計画について

昨年9月議会でファーマーズセンターの改築計画を提案した。市長から関係者と協議したいと前向きな答弁がされた。新年度予算編成にむけて協議がどのようにされたか次のことを伺う。

検討の経過は。 建築するに当たっての財政計画は。 年次計画の策定を。

秋川高校跡地に対する土地利用計画について

都立秋川高校の敷地はメタセコイアの並木を残して更地にされた。産業系企業の誘致を目的に、どのような事業展開を進めていくのか伺う。

秋川3丁目の温浴施設問題について

新都市建設公社が建設する温浴施設が完成する。周辺地域の住民は、まちづくりへの不安や、今後の温浴施設の運営の仕方に要望を持っている。市のまちづくりに対する見解を伺う。

たばたあずみ議員の質問

9日(火)4番目 午後1時頃

子育ていちばんのまちを目指して

安心してあずけられる保育所を

政府は待機児解消措置として、認可保育園の最低基準を緩和する方針を打ち出し、4月から定員の上限を撤廃するとしている。子どもの安全と育ちを保障する基準を引き下げるべきではない。

- ア 最低基準緩和をどう考えるか。
- イ 市内保育園における、今回の基準緩和が及ぼす影響は。
- ウ 東秋留保育園の民設民営が子どもに及ぼす影響は。

学童クラブの設備改善と安全対策を

- ア 約20名在籍する女子児童に対し、女子トイレがひとつしかない増戸第二学童クラブ、専用の水道もない秋留台学童クラブなど、現在の学童クラブは、子どもたちが長い時間を過ごすための設備としては不十分な部分が多い。早急な改善を求める。
- イ 秋留台学童クラブは学校から離れている上に、車の通りが多い場所にある。下校時に子どもの安全を守る手立てをとる必要があると考えるがどうか。



戸沢ひろゆき たばたあずみ 山根とみえ
558-9721 550-6674 550-4224

ホームページをご覧ください

日本共産党あきる野市議団 検索

山根とみえ議員の質問

11日(火)1番目 午前9時半から

市民の暮らしを守る施策の充実を

厳しい経済状況が続く中で、派遣切りなどで仕事がない、病気で仕事が出来ず収入もなくこのままでは生活出来ない、不況でまったく仕事がないなど深刻な声がたくさん寄せられている。自治体として、市民の暮らしを守る施策の充実を求め質問する。

住宅リフォーム助成制度の復活を

平成12年度から14年度までの3年間、景気対策として実施してきた住宅リフォーム助成制度は、その経済効果もおおきく関係者から大変喜ばれていた。今、景気低迷が続く中で、建設関係者の仕事に携わる人たちから、こうした制度復活の声が上がっている。市の見解を伺う。

くらしを支援する施策の周知徹底と

総合相談窓口の設置を

- ア 失業で家賃の支払いが困難な世帯、収入が減って生活が困難な世帯などに対する様々な支援策がある。具体的にはどのような支援策があるか、その制度の周知はどのように行っているか伺う。
- イ くらしや雇用、子育てなど、もろもろの相談を受け付ける総合相談窓口を設置できないか伺う。

生活困窮者に対する国民健康保険の窓口負担軽減を

「貧困と格差」が社会問題化し、高い窓口負担を苦しめた受診抑制や医療機関の未集金問題が深刻化している。国民健康保険法第44条は「保険者は特別の理由のある被保険者で保険医療機関に一部負担金を支払うことが困難であると認められるものに対し、一部負担金の減免、支払い猶予が出来る」としている。当市においてもこの制度を活用し、窓口減免制度を実施すべきなので伺う。